



宇津木台 森遊会 中止報告

「第7回定例活動」

No.2012-07

| | | | |
|-----|--|----------|-------|
| 実施日 | 2012年10月28日(日) | 天候：曇りのち雨 | 記録：金森 |
| 場所 | 宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1) | | |
| 参加者 | 参加予定者：18名(男性12、女性6) 森遊会メンバー…平家、吉川、衣川、後藤、諸岡、田中(良)、鈴木(健)、鈴木(響)、 中田(直)、中田(美)、神宮、腰越、奥山(史)、伊東、磯田 市民講座メンバー…田原、田代、天野 インストラクター：上田、金森 | | |

報告

活動2年目の第七回目。前日の天気予報で曇りのち雨、午後の降水確率は70%であったため中止とした。前日の午前5時半に中止を決定し電子メールやホームページにて連絡、実施当日の朝には参加予定全員に確認がとれた。混乱はなかった。

昼食の食材は今回から緑地近くのスーパー“アルプス宇津木台”に注文し、実施当日に引き取るようにした。前日の昼までにキャンセルができるため費用発生はなかった。

今回は太い木を玉伐りするために大きな鋸(間伐用鋸)を4セット購入したが次回からの使用となる。購入費用は、市民企画事業として八王子市からの助成金(予算通り)をあてた。

最近の緑地の様子を写真と共に紹介する

- ・東京都による北側の工事は終わり、ロープによる立ち入り禁止の制限はなくなった。
- ・北側の工事終了に伴い、北側道路からの階段が設置された。1人が通れる程の幅である。
- ・夏の時期に遊んだとみられる昆虫トラップが木に結び付けられたままで多数放置されている。
- ・昨年6月に植菌した椎茸のホダ木から巨大椎茸が出ている。

但し、何故かこれ1個。食べやすい大きさのものは搾取された恐れがある。

- ・今年7月に剪定した生垣からは新たな枝が伸び、鮮やかな緑の葉が出ている。
- ・今年8月に伐採したコンサートステージ前の切り株から白樺のひこばえ(萌芽更新)が出ている。
- ・10月28日に向けて26日のお昼休みにテーブル・椅子のエリアの落ち葉を掃いた。



北側の工事が終わる



階段が設置された



1人が通れる幅



何者かが仕掛けた昆虫トラップが放置されたまま



2度目の夏を過ぎて椎茸が出始めた



巨大椎茸



切り株(伐った直後)



落ち葉だらけの状態を綺麗に掃いた

連絡事項

- ・次回活動日は11月25日、9月・10月にできなかった内容をそのまま予定する。